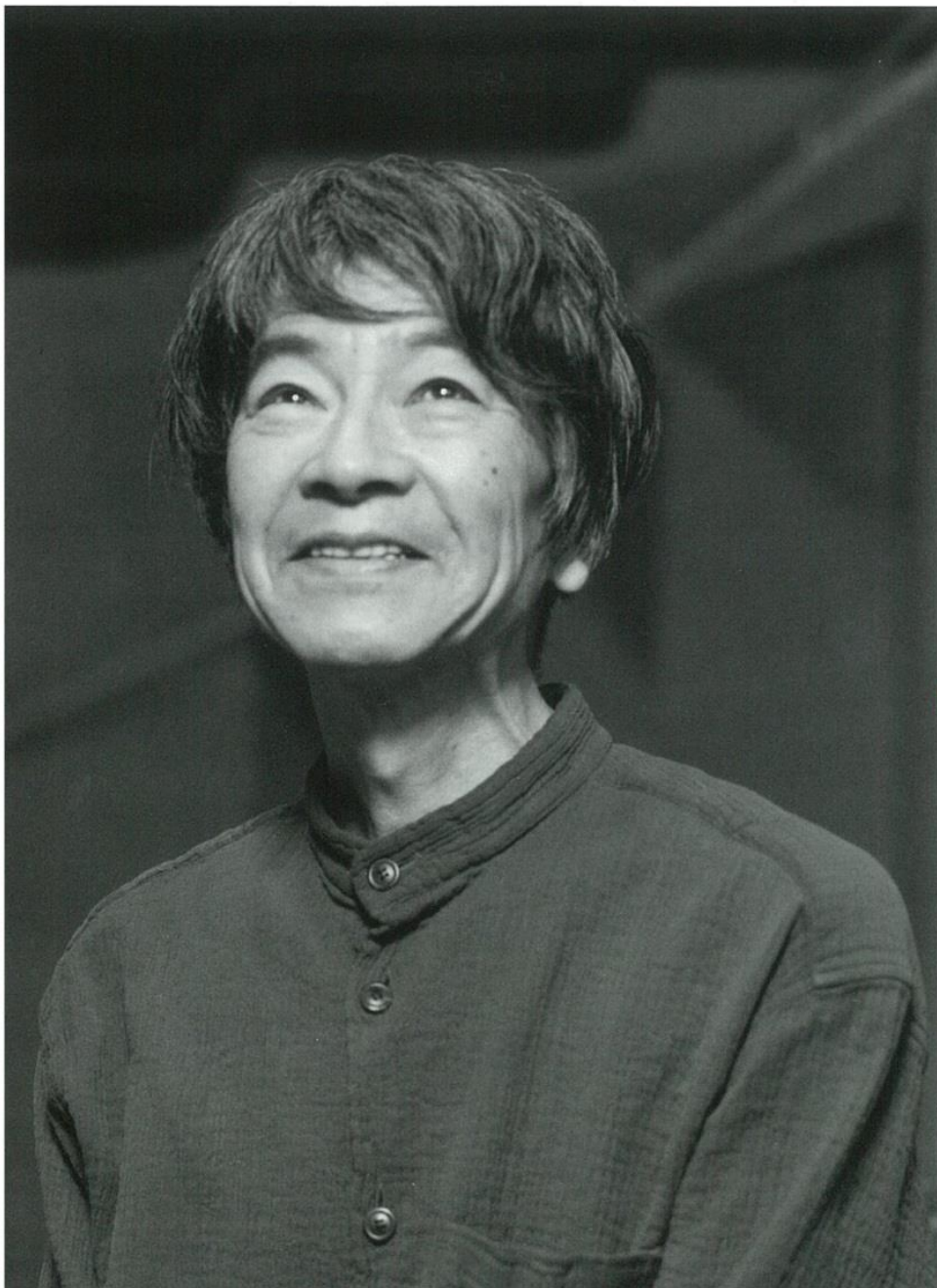


平成24年度 仙台市民とオーケストラの「出逢い・交流・未来創造事業」

慶長遣欧使節 出帆400年記念事業

オペラ「遠い帆」2013年公演 プレコンサートシリーズ① 三善晃作品の夕べ～仙台フィルとともに

2013年1月31日[木] 開演19:00[開場18:30]
仙台市青年文化センター コンサートホール



プログラム

ピアノ曲集「音の葉」より
EnVers(アン・ヴェール)
歌曲集「四つの秋の歌」
交響詩「連禱富士」
弦の星たち
ソプラノとオーケストラのための「決闘」

出演

ピアノ / 千葉菜々子
新家百合恵
大伏啓太
ソプラノ / 佐竹由美
ヴァイオリン / 西本幸弘
管弦楽 / 仙台フィルハーモニー管弦楽団
指揮・ピアノ / 佐藤正浩
ナビゲーター / 吉川和夫
(宮城教育大学教授)
協力 / 桐朋学園大学音楽学部付属
「子供のための音楽教室」仙台教室

入場料

全席自由 一般 ¥2,500 ユース ¥1,500
(演奏会当日25歳未満が対象)

プレコンサートシリーズ②
三善晃の合唱宇宙(※裏面参照)との通し券 [100枚限定]

全席自由 一般 ¥3,000 ユース ¥2,000
(演奏会当日25歳未満が対象)

取り扱い 青年文化センター、イズミティ21、仙台フィルサービス

■主催 /
(公財) 仙台市市民文化事業団
(公財) 仙台フィルハーモニー管弦楽団
仙台市

■チケット予約・お問い合わせ /
(公財) 仙台市市民文化事業団総務課
☎022-727-1875
仙台フィルサービス ☎022-225-3934

仙台フィルサービス、
仙台市市民文化事業団(青年文化センター1階事務室)、
イズミティ21、チケットぴあ[Pコード:188-056]、
藤崎プレイガイド

郷土の歴史上の人物・支倉常長を題材にしたオペラ「遠い帆」は、三善晃氏(作曲)と高橋睦郎氏(脚本)による仙台市委嘱作品です。1999年に仙台・東京で初演され、三善氏が当作品によりサントリー音楽賞を受賞した後も「和製オペラの代表作のひとつ」として高い評価を受け、2000年に仙台・東京、2002年に横浜で再演されています。

このオペラ「遠い帆」が、慶長遣欧使節出帆400年の記念年である2013年12月に、仙台で岩田達宗氏の新演出により上演されることとなりました。合唱団・ソリストオーデションを経て、現在準備が進行中です。

その途上、オペラ上演の機運を盛り上げていくため、このたびあらためて現代日本を代表する作曲家である三善晃氏の作品を幅広く採り上げるプレ・コンサートを、2回シリーズで実施いたします。

第1回目は仙台フィルの出演による「三善晃作品の夕べ」。ピアノ曲からオーケストラ曲まで、氏の多種多様な作品世界を、さまざまな編成によりご紹介いたします。

第2回目の合唱曲特集「三善晃の合唱宇宙」とあわせ、仙台では前例のない演奏会となります。ご来場いただければ幸いです。

オペラ「遠い帆」2013年公演 プレコンサートシリーズ

第2回目も同時発売(①との通し券有)

②三善晃の合唱宇宙～仙台の合唱団による

2013年3月3日[日] 開演14:00 仙台市青年文化センター コンサートホール

プログラム/「三つの叙情より」「さめない夢」「風のとおりみちより」「一人は賑やか」「五柳五酒より」「路標のうた」「ゆつたて哀歌集より」「五つの童画より」「オペラ「遠い帆」より」「瞳に愛を」

出演/NHK仙台少年少女合唱隊[指揮/佐藤淳一]、オペラ「遠い帆」合唱団[指揮/今井邦男]、合唱団Pálinka[指揮/千葉敏行]、合唱団「六月の歌声」[指揮/今井邦男]、グリーン・ウッド・ハーモニー[指揮/今井邦男]、仙台放送合唱団[指揮/佐藤淳一]、東北福祉大学混声合唱団[指揮/石川浩]

入場料/全席自由/1,000円



指揮・ピアノ: 佐藤 正浩

Conductor: SATO Masahiro

東京藝術大学声楽科卒業。ジュリアード音楽院ピアノ伴奏科修士過程修了。サンフランシスコ・オペラの専属ピアニストを経て、仏・リヨン国立歌劇場の首席コレペティートルとなる。チョン・ミンファン、ゲルギエフ、ケントナガノ等のアシスタントとしてパリ・シヤトレ座、ラヴェンナ音楽祭、ウィーン芸術週間などで活躍する。1999年、イギリス・ダートン音楽祭で「イデメネオ」を指揮しデビュー、翌年新国立劇場で「オルフェオとエウリディケ」を指揮し日本デビューを果たす。日生劇場「カルメン」、新国立劇場「トスカ」、藤原歌劇団「愛の妙薬」、東京オペラ・プロデュース「放蕩者のなりゆき」、いずみホール「ランスへの旅」等を指揮し常に注目を集める。これまでに読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪センチュリー交響楽団等を指揮。また自身のオーケストラ、Orchestre "Les Champs-Lyrics" を設立し活動する。



ソプラノ: 佐竹 由美

Soprano: SATAKE Naomi

香川県出身。東京藝術大学声楽科卒業、同大学院博士課程修了。大学在学中より東京芸大バウハカンタークラブに在籍、小林道夫氏に薫陶を受ける。東京藝大メサイア公演のソリストとしてデビュー。学部を首席で卒業し、皇居にて御前演奏の栄を授かる。NHK新人洋楽オーディション合格。第53回日本音楽コンクール第2位受賞、同時に最優秀者に贈られる福沢賞受賞。1985年より国際ロータリー財団奨学生としてイタリアへ留学、L・グアリーニ、V・ボッローニ氏に師事。シュトゥットガルトにてバウハを中心とした宗教作品をA・オジェー、H・リング氏に師事。ノバ市国際声楽コンクール第2位入賞、カルロ・ゴメス賞受賞。1988年第8回バウハ国際コンクール(ライブツピ)第4位入賞。バウハの受難曲「カンタータ」、ヘンデル「メサイア」、ハイデン「天地創造」「四季」、モーツァルト「ミサ曲」「レクイエム」、ラuter「レクイエム」を始めとして数々の宗教作品、オラトリオのソリストとして、またベートヴェン「第9」、ホルン「カルミナ・ブрана」のソリストとしても常に高い評価を得る。オペラにおいても「魔笛」「後宮よりの逃走」「オロンテア」「山椒太夫」等、二期会、東京室内歌劇場、日本オペラ協会などの公演に主要キャストとして出演し、指揮者、演出家からも高い信頼を得る。現代音楽作品、日本歌曲を中心としたプログラムのコンサートにも数多く出演し、確かな技術に支えられた曲全体の構成の把握、洗練された歌唱に対して国内外で既に定評を得ている。1999年度よんでん文化振興財団芸術文化奨励賞受賞。2011年9月11日はハイ・サイド大聖堂にて、「東日本大震災復興支援&9.11米同時多発テロから10年 日本・アメリカ合同チャリティコンサート」として、モーツァルト「レクイエム」ソプラノソロに出演。英米歌曲シリーズとしてメロディとバーバーを演奏するリサイタルシリーズも好評を博している。二期会会員。



ヴァイオリン: 西本 幸弘

Violin: NISHIMOTO Yukihiro

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。英国王立北音楽院に奨学生として留学し、首席で栄誉ディプロマ取得。同時に数々の褒賞を受賞。今までに著名音楽祭などで招待演奏。イギリスにてNISHIMOTO TRIO、インテリニカルテットを結成。ウイグモアホールをはじめ、イギリス、オーストラリア両国営放送にも出演した。活動は多岐にわたり、映画音楽のレコーディングなども手がける。2011年、バンド(Rain Cats & Dogs)を結成。各種施設での訪問ボランティア演奏なども精力的に取り組んでいる。自身が掲げる「(VIOLIN)able」をテーマに定期的にコンサートを行っている。ふもとのこどもオーケストラ音楽監督。ヴァイオリンを上木節子、山崎量子、北本和彦、大谷康子、田中千香子、澤和樹、ヤール・クレスの各氏に師事。2012年10月より仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター就任。

© 堀田正矩



ピアノ: 大伏 啓太

Piano: OBUSHI Keita

福島市出身。5歳よりピアノをはじめ。1995年、桐朋学園「子供のための音楽教室」仙台教室に入室。2001年、第55回全日本学生音楽コンクールピアノ部門中学生の部東京大会第1位。2003年、第57回全日本学生音楽コンクールピアノ部門高校生の部全国大会第1位、併せて野村賞、毎日新聞社賞を受賞。2006年、第75回日本音楽コンクールピアノ部門第3位。2008年、第2回野島裕よこすかピアノコンクール入選。2009年、東京芸術大学音楽学部卒業時に同声会賞、読売音楽新人賞を受賞、それぞれの演奏会に出演。同年、第6回安川加寿子記念コンクール第3位。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て、2012年3月に同大学院修士課程を修了。同年4月より東京芸術大学大学院室内楽科非常勤講師。これまでにピアノを庄司美知子、菅野潤、多美智子、江口玲の各氏に師事。



ピアノ: 新家 百合恵

Piano: ARAYA Yurie

2001年生まれ。4歳よりピアノをはじめ。2007年桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」仙台教室に入室。庄司美知子氏に師事。



ピアノ: 千葉 菜々子

Piano: CHIBA Nanako

2002年生まれ。6歳よりピアノをはじめ。7歳から桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」仙台教室に入室。2011年よりお茶の水教室に在籍。社本恵美、竹内啓子の各氏に師事。



仙台フィルハーモニー管弦楽団 Sendai Philharmonic Orchestra

1973年創立。仙台市青年文化センターを中心に年間120公演にわたり東日本各地で活動を展開。仙台国際音楽コンクールではホストオーケストラを務め、映画「靉岳 点の記」では音楽を担当。2011年3月の大震災により数ヶ月にわたり演奏活動のほとんどが中止となったが、「音楽の力による復興センター」と協力して「つなぐがれい つながれ力」を掲げ、音楽を被災者のもとに届けながら絆を紡ぐ活動を展開し続けている。それらの活動に対し、2011年度エクソコンモビル音楽賞洋楽部門本賞と渡邊暁雄音楽基金特別支援を受賞した。現在、常任指揮者にバスカルヴェロ、首席客演指揮者に小泉和裕、ミュージック・パートナーに山田和樹が就任している。

※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合もございますので、あらかじめご承知ください
※不可抗力により表記日時の催物を中止する場合は、料金の払い戻しをいたしません
※ご来場の際は、地下鉄やバス等の公共交通機関をご利用ください

※未就学児の同伴入場はできません
※開演(演奏)中の客席への出入りは一切お断りいたします

この印刷物は再生紙を使用しています